



新病院長挨拶:今年度、獣医学教育病院長を拝命しました岡村です。「柄にもなく大役を仰せつかってしまった……」というのが率直な気持ちです。当院が抱える課題の多さと難しさに頭を悩ませるなか、改めてリーダーの苦労と責任の重さを実感しています。2年間の任期中、優秀なスタッフに支えられながら、当院が少しでも良い方向へ進むよう、一步一步取り組んでまいります。温かく見守っていただけますと幸いです。(病院長 岡村 泰彦)

VMTH NEWS

・中国・四国地区産業動物臨床研究会：6月13日、山口大学・鳥取大学・本学が持ち回りで開催する研究会が、本学を当番校として開催されました。第3回となる今回は、本学教育病院の卒後教育も兼ね、「臨床家のための牛のX線検査」をテーマに研修会を実施。各地区から38名の臨床獣医師が参加しました。現場での的確な撮影法や画像診断のポイントについて実例から深く学ぶとともに、地域や世代を越えた有意義な情報交換の場となりました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。(篠塚 康典)



・第16回 VMTH 公開セミナー：VMTH セミナー
7月15日に第16回 VMTH 公開セミナーが開催されました。大西先生は放射線治療の基本原則から犬猫のがん診療における適応やプロトコル選択、放射線増感剤まで幅広く解説されました。水谷先生からは大学病院に紹介された様々な症例について報告があり、臨床的に貴重な知見が共有されました。セミナーには21名が参加し、参加者の方々は熱心に聴講されていました。(吉竹 涼平)



・学生の学会発表：
○令和8年度鳥取県獣医学会(第57回). 2026年7月
○市販 ELISA キットを用いた鶏脳脊髄炎予防のためのワクチン追加接種時期の検討. 岩間由祐、増田恒幸ら.

新入教職員紹介

石田 日菜 愛玩動物看護師 本学5期生として卒業し、4月より勤務しています。毎日新しい学びの連続ですが、経験を積みながら知識と技術を磨いていきたいです。趣味はカフェ巡りとこびと図鑑のグッズ探しです。カフェ巡りでは、抹茶スイーツを求めて休日はよくカフェへ行きます。こびと図鑑は小さい頃から好きで、今もグッズを集めています。カクレモジリを見つけたら、ぜひ教えてください！



尾嶋秀太 愛玩動物看護師 本年度から入職しました。一日でも早く仕事を覚え、お役に立てるよう、日々学ぶ姿勢を大切にしながら精一杯頑張ります。至らない点も多いですが、笑顔と思いやりを忘れず、責任を持って仕事に取り組みます。趣味は自然の景色を眺めること。休日には綺麗な景色を見ながらリフレッシュしています。好きな食べ物はプリンで、新しいお店を見つけるのも楽しみの一つです。どうぞよろしくお願いいたします。



コラム1 船長 和田の釣り日誌 番外編

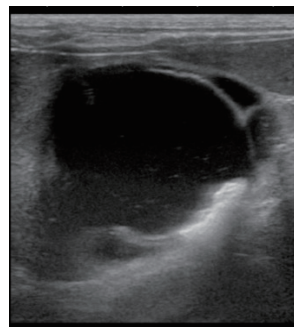
～代打・三河、初サワラを釣る！

今回は和田看護師長に代わって、私が出船。今回のターゲットは、これまでずっと釣りたいくても釣れなかった『鯖(サワラ)』。今年



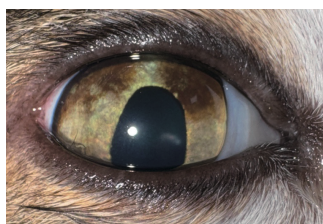
はとてもよく釣れているとの情報が！ 5月31日晴れ。友人の遊漁船「深田丸」に乗って、今治沖へいざ出船。150gのジグにブレードを付けたリアフックもつけて、しゃくっていると見事 HIT！ラインを切られないように慎重に取り込んで、無事に初サワラを Get！しかも3匹も釣ってしまい、深田丸の船長もびっくり。西京焼きが絶品でした！(三河 翔馬)

VMTHの診療 腎泌尿器科では、急性腎障害や慢性腎臓病、尿路結石、排尿障害など、腎臓や尿の通り道にかかわる幅広い病気を診療しています。特に急性腎障害(急性に腎機能が低下した状態)や尿量が低下した症例では、体内の水分の過不足が生死を左右することもあるため、尿量や体重、呼吸状態、血圧などを細かく確認しながら点滴量を調整します。内科的治療への反応が悪い重症例には血液透析(人工透析)を行うことも。尿路結石などで尿の流れが妨げられている場合には、内科と外科が連携し、内科治療から手術まで、一頭一頭の状態に応じた治療を行います。(TS)



尿管閉塞による水腎症(腎臓に尿がたまった状態)

VMTH Case Report 8歳の雑種猫が、眼の中にできた茶色い「シミ」の精査のため来院しました。虹彩(茶目の部分)はシミによって変形し、ぶどう膜炎や緑内障も認められました。猫の虹彩にできるシミの多くは良性ですが、中には注意が必要なものもあります。今回は、手術で摘出した組織の病理検査により、虹彩メラノーマ(悪性腫瘍)と診断されました。幸い、転移を疑う所見はなく、現在は経過観察中です。見た目だけでは良性・悪性の判断が難しいため、シミが大きくなる、形が変わるなどの変化に気づいたら、お早めにご相談ください。(岡田 大輝)



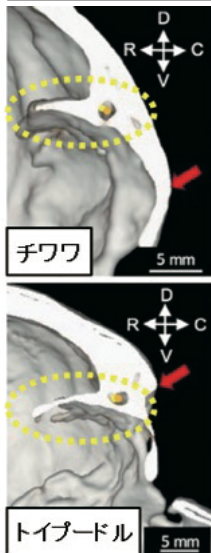
研修獣医師の日常 #3

パートの研修医の日常は半分が獣医業、もう半分は母親業である。3人の子供、犬、猫、爬虫類、昆虫、植物たちと夫婦で生活している。先日、夫が自分で買って来たハエトリグサを持って「世話するものが多い」とぼやいていたので笑えた。そんな中で誰かが病気になると一気にハードワーク具合が増す。犬や猫も然りだ。犬が膀胱炎になった時は頻尿でトイレの失敗が続いた。猫は保護当時、消化管寄生虫を持っ

ていたので駆虫薬を使用した。健康のありがたみを感じると共に、患者さんのご家族の目線で生活に寄り添っていきたいと思う出来事であった。(藤原 佳菜子)

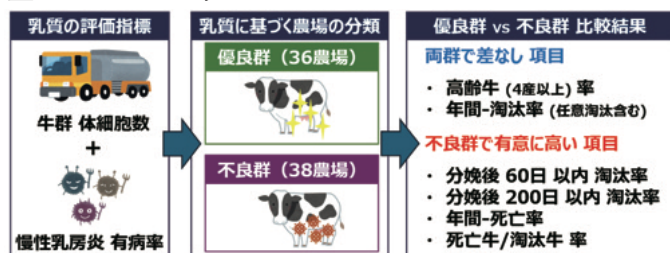


OUS-VET Article



Arai K, Hoshino A, Akashi N, Sakai O, Yoshitake R, Sugimoto K, Kutara K. Anatomical Variations of the Osseous Tentorium Cerebelli and Transverse Sinus Canal/Groove in Small-Breed Dogs: A Computed Tomographic Study. Anat Histol Embryol. 54(6), 2025. 小型犬の脳の手術では、頭蓋骨の外側の突起(赤矢印)を目印に、内部の「大脳と小脳を隔てる骨の壁」や「太い静脈の通り道」(黄丸)の位置を予測します。今回、4犬種23頭のCT画像を分析し、これらの位置に個体差や犬種差があることがわかりました。特にチワワでは骨の壁が目印より前方にあり、外見からの予測が難しいことが示されました。この知見は、犬種ごとの違いを踏まえた安全な手術計画に役立つと期待されます。(新井 清隆)

産業動物診療科だより 酪農では、質の良い牛乳を生産しながら、牛が健康で長く活躍できることが、持続可能な経営につながります。私たちが北海道で行った調査では、乳質が良くない農場ほど、病気や事故による死亡や、予定より早く飼育を終える「不本意な淘汰」が多い傾向にありました。乳質は乳房の状態だけでなく、分娩前後の健康管理や快適な飼養環境など、牛の暮らし全体と深く関わっています。牛の福祉に配慮した日々の管理が、良質な牛乳づくりを支える重要な基盤であることが示されました(後藤 聡)



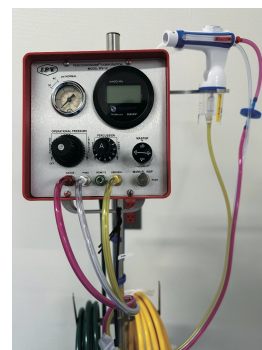
コラム2 診療のあとは、ラーメンです。#5

今治で特に大好きなラーメン屋さんのうちのひとつ「らぁ麺 enten 香」。大将が次々と繰り出す多彩な限定ラーメンも魅力ですが、やっぱり基本メニューの二郎系「豚ラーメン」、写真の「つけ麺」は外せない!! 呪文のようなコールが難しいと初めての方には敬遠されがちな二郎系ですが、こちらは用紙の選択肢に丸をつけて渡す形式なので安心。私はいつも、麺 300g、ニンニク入り、ヤサイアブラ増し! ガッツリ食べたい時におすすめです!! (佐藤 愛実 <AiCVIM レジデント>)



VMTHの診療機器

今年度、待望のパーカッションネブライザー IPV® (パーカッションネア・ジャパン) が導入されました! 加湿した空気を細かく断続的に送り込むことで、肺に空気を届けるとともに、気道にたまった痰を排出しやすくなる医療機器です。通常のネブライザーでは改善が難しい肺の一部がつぶれた状態(無気肺)や重度の肺炎にも使用でき、人工呼吸管理中の重症患者にも対応できます。誤嚥性肺炎や重い呼吸不全に対する新たな治療選択肢として、救命率の向上が期待されます。(三河 翔馬)



コラム3 しまなみサイクリング日記 #3



スプリンターの皆様は、回れ右してください。今回は、サイクリングスイーツのご紹介です。前回の大島から、さらにブルーラインを進んだ先、伯方島にある道の駅「伯方 S・C パーク」で食べられる定番スイーツが、この「伯方の塩ソフトクリーム」です。見た目は普通ですが、実はうっすら塩味がきいています。暑い時期のサイクリングでは、この甘しょっぱさと冷たさが最高の癒しです。ゆっくり食べすぎて、溶けないようにご注意ください!(神田 鉄平)

VMTHの愛玩動物看護師

環軸椎不安定症は、首の強い痛みや手足の麻痺、歩行困難などを引き起こす病気です。手術後は、興奮して急に動くことと首の固定部に負担がかかるため、痛みや神経症状の変化を継続的に確認し、落ち着いて安静に過ごせる環境を整えます。また、傷口を清潔に保って感染を予防し、首が曲がらないよう頭から胴体までをまっすぐに保ちながら、食事や移動を丁寧に介助します。こうした細やかなケアを通して、安全で順調な回復を支えています。(藤井 好恵)



夏休みの課外授業。一眼目古文。残り十五分という時に、生徒たちの視線があらぬ方向へ。観れば、教卓に止まる漆黒のオハグロトンボ。雌だ。ふるふると儼げに飛ぶ。あはれ。冷房を効かせ、閉めたものの教室。いずこより顕現したのか。「誰かの悲しみが化けたら、徒然草を教えていたから、生徒たちもやけに納得して、再び授業によく集中した。教室の虚空へ、時々何かを慰めるように、舞い、また時々生徒の机に止まった。

徒然草の授業に
ハグロトンボ生れ

コラム4 #7
俳壺逍遥遊 森川大和

編集のつぶやき

・このたびの熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。厳しい暑さが続くなか、避難生活を送る方々や動物たちの安全と、一日も早い復旧をお祈りいたします。
・今年の夏も酷暑が続き、動物たちの熱中症や呼吸器トラブルには一層の注意が必要です。当院では、新たにパーカッションネブライザーを導入し、重い肺炎や呼吸不全に対する治療体制を強化しました。今号を通して、当院の取り組みを知っていただければ幸いです。(TS)

岡山理科大学獣医学教育病院
〒794-8555 今治市いこいの丘1-3
TEL:0898-52-9001, FAX:0898-52-9211
E-Mail: vmth@vet.ous.ac.jp
URL: <https://www.vmth.ous.ac.jp>